



赤ちゃんといわらべうた



いわらべうたは、昔の人々の生活の中から生まれ、現在までうたい継がれてきたうたです。作詞・作曲者はいません。よく知られている「かごめかごめ」「はないちもんめ」などは、子どもどうして歌いながら遊びます。

では、赤ちゃんのいわらべうたは？ というと、大人が、子どもをあやしたりあそばせたりする「あそばせうた」と言われる種類のいわらべうたです。



さわってもらうことで安心し、おだやかな気持ちになれます。

いわらべうたは“言葉の離乳食”

心と言葉をはぐくむために必要な、笑顔と抱っこ語りかけであふれています。

音域が狭く歌詞が短いので、赤ちゃんの耳にもなじみやすい特徴があります。



いわらべうたのほとんどは2拍子。

繰り返しのリズムが心地よく、気持ちが安定します。

親子の絆が深まります

愛情いっぱいのおふれあいで親子の絆が深まり、人への信頼感がはぐくまれます。

いわらべうたは、ゆったりとした気持ちで遊ぶことがなにより大切です。リラックスして、たくさんおふれあいを楽しみましょう。いわらべうたについてもっと知りたい方は、えほんのへや(久原分室)に、いわらべうたに関する本があるのでご覧ください。



♪♪♪ わらべうたがいっぱい! ♪♪♪ 6月から「赤ちゃんのおはなし会」が再開!

おはなしボランティア「ととけっこう」による「赤ちゃんのおはなし会」を6月から再開します。

- 日時: 毎週金曜日 10:30~10:50
祝日と第5週はお休み
- 場所: えほんのへや(久原分室)



小・中学生向け おすすめ本リスト



市民図書館では、赤ちゃんから高校生まで、それぞれの年代向けにおすすめ本リストを作成しています。今回、小学校低・中・高学年向けに、「本の世界へ! ホップ、ステップ、ジャンプ」を、中学生向けに「推し本!」を追加作成しました。市民図書館 HP からご覧いただけます。

生活情報満載! 宗像市公式 LINE

